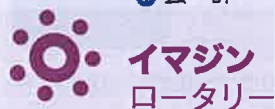


THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2022 ▶ 2023

Rotary 

鳥取北ロータリークラブ

● 会長……千金 周一 ● 副会長……入江 容子 ● 幹事……寺本 光孝
 ● 会計……霜村 哲男 ● SAA……田中 和夫 ● 広報・プログラム委員長……水野 治郎



例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

国際ロータリーのテーマ

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp <http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/>

本日の例会

2023年6月6日(火) 四つのテスト 第2986回
 ◆君が代・奉仕の理想 ◆物故会員法要例会
 ◆献立 お弁当 天徳寺

次週の例会

2023年6月13日(火) 四つのテスト 第2987回
 ◆ロータリーソング ◆卓話
 我等の生業 委員長事業報告
 ◆献立 米山ミール
 ◆委員会事項 ※例会終了後、次年度理事会「例会場」
 誕生日御祝

先週の例会

2023年5月30日(火)

会長挨拶

先週の5クラブ合同例会、運営に関わっていただいた皆様本当にご苦労様でした。久しぶりのパーティー形式の夜間例会という事で、集まって頂いた他クラブの会員の方々や米山奨学生の方も楽しんでされていたのが何よりでした。

山本様様の講演はタイムリーな内容で、戦争というのにも目に見える軍事力の衝突だけでなく、Web上での情報収集や資産の略奪など私達の気が付かないところでも繰り広げられているようです。そういう意味で既に日本も戦時下にあるという見解は興味深く、また深刻な問題であると感じさせられました。講演後に山本様と少しお話をさせて頂きましたが、また別の機会にもっと詳しく深いお話を聞かせて頂けるようお願いをしておきました。

講演後、若干時間が押した展開での例会開始となり、各クラブの会長挨拶と新会員の紹介でまた時間が押すのではと懸念しましたが、SAAの田中さんと寺本幹事が上手く進行をさばき時間内で例会を終える事ができました。鳥取クラブの新会員の多さと中央クラブの藤田会長が次年度も会長を務めるという

挨拶には本当に驚かされましたが、思わず大きな拍手を送ってしまいました。

懇親会のアトラクションでは5クラブ合同例会の一体感を出そうと思い、北クラブだけではなく中央クラブの藪田会員、西クラブの瀧本会員、そして当クラブの新会員磯部会員にも協力していただき演奏させて頂きました。つたない演奏にも沢山の声援をかけていただいたのはクラブを超えたメンバー構成があったからだと感じています。ステージは一瞬でしたが、そこに至るまでに他クラブのメンバーとも沢山時間を共有する事となり、それも楽しい経験でした。

当日はスクリーン映像を担当してくれた田中英剛さんを初め、運営に関わって頂いた方々は十分に飲食を楽しむ時間も無かったと思いますが、その分二次会では田村委員長を労いながら楽しく飲んだという事も合わせて報告しておきます。アクシデントは多々ありましたが皆さんの協力で概ね上手くいったのではないかと感じています。本当にありがとうございました。

以上本日の会長挨拶とさせて頂きます。

幹事報告

1 到着文書

1) 地区友末ガバナー事務所より

ローターアクトクラブリーダーシッププランのご案内

6月11日倉敷みずしま愛サロン (締切り 5/31)

2) 2023-24年度ガバナー事務所より、月次報告書提出のお願い

3) 第1グループ山下次期ガバナー補佐より

第1グループ次期会長幹事会議事録と輪番表

4) 出雲ロータリークラブより、事務所移転のお知らせ

2 例会変更・メイクアップ情報

米子ロータリークラブ

6月2日(金) 休会 *ビジター受付なし

米子東ロータリークラブ

6月14日(水) 休会 *ビジター受付なし

米子中央ロータリークラブ

6月12日(月) 休会 *ビジター受付なし

鳥取西ロータリークラブ

6月9日(金) 創立43周年記念夜間例会へ変更

ビジター受付定刻定例会場

6/30休会 ビジター受付なし

3 その他連絡事項

- ・ 今月決算ですので会費の確認をお願いします。
- ・ 会員名簿に変更がある方は6/6までに事務局へ。
- ・ 次週6/6は天徳寺 駐車場地図が必要な方は事務局まで
- ・ 名誉会員の角脇篤彦さん死去 5/31通夜、6/1葬儀 他、分かり次第連絡します
- ・ 例会修了後理事会(1Fレストラン)

委員会事項

◎出席率報告

5月30日 会員48名中 出席32名 (zoom1名) 66.67%

◎入会記念日御祝

西浦伸忠さん(17年) 松本啓介さん(10年)

玉木裕一さん(2年) 中山孝一さん(1年)

磯部紗希さん(1年)

ビジター

5/23 鳥取RC 4名

メイクアップ

5/22 鳥取中央RC 松永宏之さん

5/25 鳥取RC 松永宏之さん

スマイル報告

(本日14,000円 累計452,800円 前回438,800円)

池内勝彦さん(鳥取RC) 鳥取北RCの皆様、本日(合同例会)はお世話になります。

千金周一さん 合同例会運営の皆様、お疲れ様でした。

入江容子さん 5クラブ合同例会、お疲れ様でした。盛大な会となりましたね。

寺本光孝さん 先日の合同例会は皆様にお世話になりました。おかげをもって大成功でありました。ありがとうございました。

田村博信さん 23日開催の5クラブ合同例会、失態があつたものの何とか終わることができました。ご協力ありがとうございました。

松本啓介さん 東部5クラブ合同例会3年ぶりの開催でしたが、千金会長の新会員を大事にする思いを実現できた合同例会となりました。寺本幹事の事前準備が行き届き、田村博信さんと田中和夫さんのテキパキした司会進行が良かったです。

笹野真紀さん 東部5RC合同例会あとの2次会をご利用いただき、誠にありがとうございます

山根京子さん 合同例会でお花をいただき有難うございました。会員の皆様に感謝いたします。

※2大御祝(本日4,000円 累計132,000円 前回128,000円)

松本啓介さん 入会記念日(5月)

松原雄平さん 入会記念日(4月)

卓話

「中国地域北部の地震についての話題」

鳥取大学工学部 社会システム土木系学科

香川敬生 氏

2023年は、1943年9月10日に発生したマグニチュード(M)7.2の鳥取地震から80年にあたる。鳥取県では、この後も1983年10月30日に中部でM6.2、2000年10月6日にM7.3の鳥取県西部地震、2016年10月21日に鳥取県中部の地震(M6.6)と被害を伴う地震が多く発生している。

政府地震調査研究推進本部(地震本部)では、活断層による地震の地域評価を順次実施しており、中国地域については2016年7月1日に、鳥取県を含む中国地域北部でM6.8以上の内陸地殻内地震が30年以内に発生する確率を40%と公表している。実際、発表後に鳥取県中部で、また2018年4月9日には鳥根県西部でM6.1の被害地震が発生した。この40%という数値は、関東地域で最も確率の高い糸魚川-静岡構造線断層帯と同等以上であり、国内でも有数の評価となっている。

明瞭な活断層が少ない中国地域北部でこのような評価になっているのは、上述した活発な地震活動に起因している。しかし、M7を超える地震が既にふたつ発生しており、ひとつの断層の活動間隔は数千年と評価されることから、この規模の地震が近い将来発生する可能性は低いと思われる。とはいえ、M6前半クラスの地震についてはまだ十分に留意しておくべき地域であると考えられる。

地震本部では、南海トラフでM8~9クラスの地震の30年発生確率を70~80%と評価している。この地震が最大規模で発生した場合、鳥取県の平野部では震度5強程度の揺れが分単位で継続することが想定される。南海トラフでは100~150年の間隔で巨大地震が発生しており、過去にはその発生前50年程は特に西南日本で地震活動が活性化している。1944年昭和東南海地震、1946年昭和南海地震の前には、1925年北但馬地震(M6.8)、1927年北丹後地震(M7.3)、1943年鳥取地震が日本海側で発生している。次の南海トラフ地震までは要警戒である。

このため地震の直前予知に期待される場所ではあるが、膨大な観測データをリアルタイムで入手して予測、検証がなされる気象予報と異なり、地震の場合は海溝型を含めひとつの断層で百年から数千年に1度しか発生せず、しかも地下深部で進行する現象による影響の断片を地表の観測で捉えることしかできていない。気象の週間予報程度として上述の30年評価がやっとという状況である。このため、いつ発生しても対応できるように、家屋の耐震補強や家具の固定など事前の備えが肝要と締めくくらざるをえない。

(担当 松原雄平)

